

銚田市2JAイチゴ部会相互視察研修会を開催

令和8年1月14日（水）に、JAほこた苺部会とJA茨城旭村いちご部会を対象として、「いばらキッス」の栽培管理や環境制御に関する情報提供と参加者間の情報交換を目的とした研修会を生産者のほ場2ヶ所で開催し、生産者18名、関係機関9名の出席がありました。

普及センターからは、「いばらキッス」の品種特性に応じた実践的な栽培管理のポイントやCO₂施用の効果などについて説明しました。

その後、JAほこた、JA茨城旭村それぞれの生産者から「いばらキッス」を栽培する上で注意している点や、CO₂の施用効果、エアコンを用いた夜冷育苗のメリットのほか、良質な苗生産の重要性などについて説明をいただきました。その後、ほ場見学をしながら質疑応答や参加者間での情報交換が行われました。

参加した生産者からは、曇天時におけるCO₂の施用方法や、高設栽培の設置コスト、病虫害防除の方法について質問が寄せられ、生産性の向上に対する高い意欲が感じられました。

普及センターでは、引き続き環境制御技術や施肥管理技術、病虫害対策などの情報提供や情報交換支援等を通じて、イチゴの生産性向上を支援していきます。

銚田地域農業改良普及センター（成長産業）



研修会の様子